

東京のたが会だより

第26号

平成28年3月10日

発行 東京野田会
編集 東京野田会広報委員会

懐かしい野田郷を満喫! 東京野田会開催のご案内

平成28年度の総会・懇親会が、下記により開催されます。
会員の多数のご参加をお待ちしています。

- 1.日 時 平成28年5月14日(土) 午後0時~15時30分
- 2.場 所 主婦会館 プラザエフ
東京都千代田区6番町15 TEL. 03-3265-8111(代)
- 3.会 費 男性 9,000円 女性 7,000円
夫婦 13,000円 学生 3,000円 (年会費含む)
ただし77歳以上は年会費無料、高校生以下無料

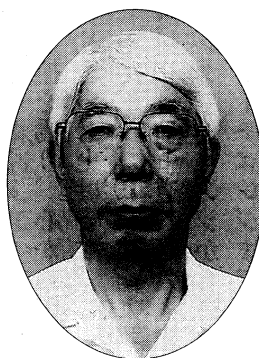
特別企画

- ①大抽選会
- ②野田の特産品販売

平成二十八年度東京野田会開催

ご挨拶

東京野田会会長 東園 盛男



東京野田会の皆さん、お元気で暮らしのことと思います。時の流れは速いもので昨年の野田会総会から1年が経とうとしております。

今年も来る5月14日(土)いつもの四ツ谷駅前にあります主婦会館において、33回目の総会・懇親会が開催されます。懐かしい皆様の顔を思い浮かべ待ち遠しい思いで一杯です。
私は上餅井出身ですが、昭和48年4月鹿児島県内のハローワークから労働本省

(現厚生労働省)に異動となり、郷土鹿児島を離れました。それから43年が経過しましたが、時の流れの速さを感じております。昭和59年5月に東京野田会が設立され、規約や名簿も作成されました。私は設立当時から幹事長として野田会に係わってまいりましたが、一時は会員数が五百名を超える組織までに発展しました。その後、帰郷されたり、転居先不明で連絡が取れなくなったりして減少し、現在は三百名程度の会となりました。

東京野田会では、ホームページをインターネット上に開設いたしましたので参加者が増えることを期待しております。
会員も高齢化が進んでお

りますので、会を活性化するには若い人も参加してもらえるような魅力ある会にしていくことが大切です。北薩地域にはふるさと会が5つ(出水会、高尾野会、阿久根会、長島会、野田会)ありますが、この度「北薩ふるさと五会」が設立される一年一回各会の役員が集まりお互いに情報交換を行いながら親睦会を深めていくことになりました。地理的には野田が中心になりますので、今後も協力していくこととしております。

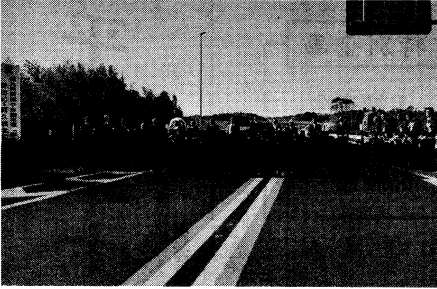
さて、昨年は、郷里に帰る機会がありましたので、3月下旬、ちょうど桜の咲いている時期でした。野田会で贈りました桜の木がグラウンドの周辺に2本植えられています。大木となり花を咲かせておりました。支柱が腐って倒れていたの、新調いたしました。帰郷の折はぜひ訪れてください。また、今年は鶴が1万7千羽を超え、これまでの最高となったとのことで、大きなニュースになりました。

郷里に帰ると都会の喧騒から逃れて、改めて故郷のありがたさを感じます。

また、西回りの高速道の工事も進んでいるようで、野田と阿久根が高速道で開通したとのことです。一日も早い鹿児島までの開通が期待されています。このように郷里の変化に驚き、着実に発展しているなど感じます。故郷の自然の良さは残しながら発展していった欲しいものです。

現在、世の中はアベノミクスも正念場を迎え、「一億総活躍社会」ということで、景気の回復に力を入れているところですが、景気も大企業や一部の地域のみで、地方まではまだ厳しい状況が続いております。国民は安心して暮らせる世の中の出現を期待しております。政府も地方創生を進めておりますので、これに合わせて郷里がますます発展していくことを期待せずにはおられません。

西回り高速道路「野田IC」開通式
野田幼天生光によるテープカット



ですが、出水でも工夫を重ねて一人でも多くの方が、ふるさと納税をしてもらえらるよう取り組んでいただきたいと思います。

出水市も合併10周年というところで、3月12日は式典も開催されるとの案内をいただいております。私も参加することとしておりますが、野田会会員の方もこの機会を利用して帰郷されてみたら如何でしょうか。

本会も今後とも会員の皆様のご支援により発展させていくこととしておりますので、よろしく願います。来る5月14日の総会懇親会への会員の皆様のご参加を心からお待ちしております。

ごあいさつ

出水市長 渋谷 俊彦



東京野田会会員の皆様におかれましては、ますます御健勝にて御活躍のこととお慶び申し上げます。

また、かねてからふるさと納税をはじめ、多大なる御支援を賜り、心から厚く御礼を申し上げます。

さて、12月19日に南九州西回り自動車道の阿久根北インターチェンジから野田インターチェンジまでが供用開始されました。

今後高尾野インターチェンジ(仮称)が平成28年度出水インターチェンジ(仮称)が平成29年度と順次開通していく予定で、流通の拡大等による地域経済の活性化に大きく寄与するものと期待しております。

また、出水市は、この3月に市制施行10周年を迎えます。

この節目の年に、旧出水市、旧高尾野町、旧野田町の歴史を再確認するとともに「人と自然が融和したにぎわいある元気都市出水市」の実現をめざし、市民と行政が一体となって、さらなる市政発展を図ってまいります。

平成28年度におきましては、出水ふもと資料館(仮称)の建設が始まります。

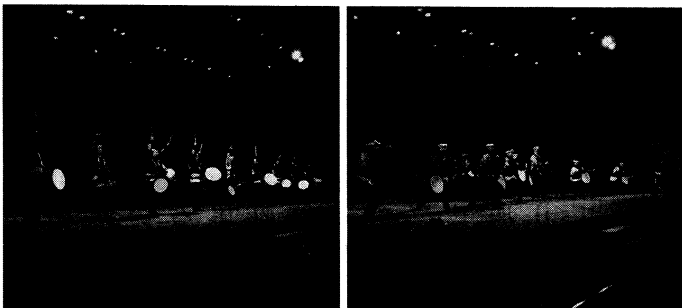
本資料館は、歴史的遺産を次の世代に引き継いでいくために、麓武家社会を中心とした歴史資料の展示や出水市内の歴史を調査、研究、公開するための拠点施設で、平成29年度前半にはオープン予定です。

また、10月には新庁舎が完成し、オープンいたします。その後駐車場等の整備を行い、来年8月頃にはすべてが竣工する予定です。

今後この素晴らしい郷土出水市が将来に渡って輝かしい未来を刻んでいけるような市政を推進してまいりますので、会員の皆様におかれましては、これまで同様御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、東京野田会のみならずの御発展と、会員皆様方の御健勝、御多幸を心から御祈念申し上げます。ごあいさつといたします。

国民文化祭・野田郷島津太鼓



ご挨拶

出水市議会議長 道上正己



東京野田会の皆様におかれましては、ますますご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。昨年、東京野田会総会・懇親会の折には、皆様方と親しく歓談する機会をいただき、楽しい時間をすごすことができました。誠にありがとうございます。

皆様のご郷野田では、九州西回り自動車道の工事が着々と進められ、昨年十二月に阿久根北野田間が供用開始されました。今後、野田～高尾野間が平成二十八年年度、高尾野～出水間が平成二十九年度に供用開始される予定であります。この高速交通体系の全線開通こそが、人、モノ、情報

等の広域的な交流ネットワークの形成や地域活性化に寄与する道路となることから、大きな期待が寄せられております。

また、旧野田町の誘致企業であります(株)マルハニチロ物流がNEC・パイオニア工場跡地に物流センターの立地協定調印式がなされました。今後の出水市の活性化になるのではと考えているところであります。

三月十二日に一市二町の合併十周年記念式典が挙行されます。それぞれの地域が持つ魅力、人材が融合したことによって、人口五万人の都市となりました。三市町の制度が異なることから、市民の方も混乱されたことや不満に思われたこともあったと思います。議会として新市の速やかな一体化を目指し希望に満ちた元気都市を実現するため全力で取り組んでまいりました。

今シーズンには観測史上、最も多い一万七千羽を超える冬の使者が出水平野にやってきました。十九期連続の万羽ツルとなり、鳥インフルエンザの発生もなく、優雅に空を舞っております。新幹線駅を持つ出水市もツル・武家屋敷・史跡などの魅力をPRし、観光客誘致に積極的に取り組んでいかねばならないと思っております。

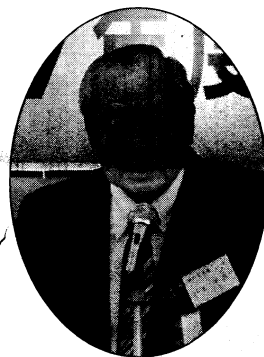
最後になりますが、会の更なるご発展と会員皆様のご健勝、ご繁栄を心からお祈り申し上げます。に、ふるさと出水の発展のために更なるご指導、ご支援を賜りますようお願いいたします。ご挨拶いたします。

西回り高速道路・通り初め



野田支所管内の近況

野田支所長 川本千秋



東京野田会の皆様におかれましては、御清祥にて御活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、越冬するツルも、19季連続の万羽鶴で、今季は計測史上最高羽数となる17,000羽が飛来、野田たんぼでは優雅に親子で舞う仲陸まじい姿が見られました。幸い、高病原性鳥インフルエンザの発生もなく、秋にはまた家族を連れて元気に帰ってきてくれるものと思えます。

野田地域では「出水で一番早く春が来る町、野田町」の熊陣馬場通り(天神、大日、地藏、飯屋)の野田小学校前から約800m続く玉石垣沿いに寒緋桜が植栽されて39年、毎年2月下旬から

3月初旬には淡紅色の花が満開を迎えます。

この寒緋桜、見るだけでは勿体ない、地域をもっと元気にしよう、寒緋桜に関連する写真や絵画、俳句等を募集する「寒緋桜を見におじゃんせ」のイベントを一昨年からお催しています。いずみ観光牛車の運行や夜のライトアップなど親子連れが早い春を満喫。さらに縁結び企画として、「恋する野田郷」恋活パーティーを同時開催、咲き誇る桜の下で独身男女の出会いの場も提供することができました。

昨秋には日本最大の文化の祭典である第30回国民文化祭が2015「ひとつとべ!」が5日間開催され、和太鼓、俳句、日本舞踊の三部門に全国各地から多くの愛好者が訪れ、地元の皆さんの文化交流や観光・土産物の紹介、特産品の販売など大いに出水市をPRする機会となり、和太鼓には野田郷島津太鼓も出演し高い評価を得ました。

また、待ちに待った南九州西回り自動車道「野田IC（阿久根間）」が昨年12年19日、供用開始となり、500人余りが参加して高速道路を歩くウォーキング大会や通り初めパレード等を行い、野田ICの開通を祝うことができました。来年には高尾野IC、再来年には出水ICまで順次、開通予定です。故郷の山も川も会員皆様の思い出とともに、その風景を残しています。

本年3月12日には、合併市制施行10周年記念式典が挙行され、満10年を迎えました。市民と行政が一体となって、「ひとと自然が融和したにぎわいのある元気都市出水市」の具現化を目指すこととし、一体感の象徴とも言うべき「新しいずみ音頭（I LOVEずみ）」が踊りとともに披露されました。さらに本年9月末には新庁舎も竣工の予定であり、出水市のさらなる雄飛が望まれます。

終わりに、東京野田会の益々の発展と会員皆様の御健勝を心から祈念申し上げます。

ますとともに、ふるさと出水への一層の御支援・御協力をお願い申し上げます。近況報告といたします。

私達の高校同窓会

東田良一



私達は出水高校、昭和32年3月卒業で第九回生です。当時、まだ戦後で不況の時代でそれぞれの家庭の生活も大変で、高校まで行ける家は少ないほうでした。

私達は野田中学校を昭和29年3月に卒業、十数名の者が出水高校に進学し、その仲間が旧野田町長、特手貞夫氏、桑木組3男、行喜氏野田郵便局長息子、本田貞親氏、宇部澁粉の宇都貞子さん等他数名で入学致しました。高校時代は汽車通学の為、仲が非常に良いでした。

現在は死亡又は、病気の為連絡もできませんが数人とは連絡しています。現在はもう77歳になり、喜寿の年齢になりました。高校は7組あり男性190名、女性134名、計324名がいました。卒業後、大学へ、就職で東京方面に約70名、関西方面約50名、福岡方面約数十名、北海道数名、地元鹿児島又は出水にとそれぞれ家庭の事情に合わせて全国に散ってゆきました。

私達は昭和13年(寅)生まれで、第九回卒ですから、同窓会を九虎の会とし、関東九虎の会、関西九虎の会、出水九虎の会として設定され、それぞれが幹事会を置き出水幹事会中心に回転しています。全員イベントは幹事会合同で、前年(平成27年11月)77歳、喜寿祝い

を15日キングホテル、16日長島見学阿久根宿泊を98名参加で行い、60歳還暦は平成10年5月、4日母校に参加集、挨拶後八幡神社で全員赤い帽子で写真撮影して、水俣湯ノ児温泉で109名参加で還暦祝いを致しました。

又70歳古稀は平成19年11月27日87名参加でキングホテルで大会で28日観光の上、指宿温泉宿泊そして80歳傘寿は現在計画中です。全員非常に楽しみにしています。その他、イベント外で各幹事会計画で北海道の企画で平成25年5月北海道の旅2泊に41名参加、平成23年4月に九虎春の旅60名参加で岡山に参集してバスで瀬戸大橋を渡り、四国見学、大分湯布院温泉巡りなどがあります。

熊陣馬場通り・寒緋桜



有限会社 赤坂山王会館 代表取締役
株式会社 ミタ・コーポレーション 代表取締役会長

不動産全般(売買・賃貸・ビル管理)
東京都知事免許(14)第13816号

宅地建物取引主任者

創業52年

三田幸江

〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目14番地1号 赤坂山王会館7F
TEL 03-3583-1850-03-3351-0194 FAX 03-3582-1843
URL: http://www.mitacorp.jp 携帯 090-5501-0040

東京野田会会長

関東鹿児島県人会連合会副幹事長
東京世田谷鹿児島県人会幹事長

東園盛男

〒157-0077 東京都世田谷区鎌田2-12-5-302
電話・FAX 03-3709-2345
E-mail: mori3070@yahoo.co.jp

お茶摘みと反省会

松ヶ角 絨一

平成27年4月30日

陽春の日差しに誘われて
緑濃き鶴ヶ島の畑へ茶摘み
にでかけました。

参加したのは、昭和34年
野田中学校卒業の（昔の）
早乙女6人と出水兵児1人
の計7名。

多くが久しぶりの農作業
で、しばらくは勝手が違い、
戸惑いながら作業していま
したが、そこは子供の頃、
古里の野田の畑で家の手伝
いをしていた親孝行の皆、
お茶を摘んだ頃を思い出し、
皆で和気あいあいと語らい
ながら心地よい汗をかきま
した。みんなで楽しく作業
した後は、川平出身の美代
ちゃん（旧姓 白木川）の
家で母さん伝授の料理「筍
の煮しめ」などのご馳走に
舌鼓をうちました。

(5) 春の気候の中、同年の皆
で体を動かし、手作り料理
に満喫した快適な一日でし
た。こんな年になれば、たま
にはこげん日があっても良
かな！

平成27年 秋10月

春の「お茶摘み」から半年
後、お茶摘みの「反省会」を
かねて、同じメンバーで日
高市の高麗の里「巾着田」に
散策に出かけました。

「巾着田」は秋ともなると
50万本の蔓珠紗華が群生し
咲き誇る、山に囲まれた清
流の里です。

たが、そこで皆が見たも
のは、50万本の内の何十本
の希少な彼岸花でした。

昨年は、気候のせいであ
花が早く、ハイキングの当
日にはほとんど花は散り、
茎だけのさびしい花の姿で
した。

でも、そこは野田生まれ
の乙女と少年、無残な花に
びくともせず自然の中を散
策し、お昼前には早速弁当
をひろげては、おにぎりを
ほおばりました。

それにしても、「お茶摘
み」の時もそうだったが、
美代ちゃんのおにぎりとお
かず特に煮物はうまかった
ね！（また、たのんで！）
野田中を卒業し、すでに
56年余、同じ年の皆で、
こうした山と川に囲まれた

中で弁当を広げていると、
時のたつたのが信ぜられな
い不思議な感覚におそれ
ました。もっとも、高麗の
里は高麗郡が置かれて1300
年を経たところで、その時
の移ろいからすれば、皆ま
だまだ若い！

お昼の後は、出世明神と
いわれる高麗神社に参拝し、
そのあとは、女性陣は主婦
に戻り「サイボクハム」に立
ち寄り、留守していた主人
のため、晩のおかずを買い
占めて帰途につきました。
ほんと、鹿兒島のおなご
は、旦那さんにやさしかね！

酔いどれ絵描きの、 ものぐさ譚 松田 静心

高校卒業後の7年間を静
岡県沼津市で過ごしてから
の事。

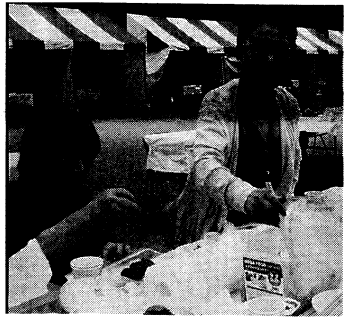
東京での暮らしは今年で
30年になった様です。憶え
ば沼津に居た当時の画家の
方との出会いが、今の自分
への初めの一歩でした。

科学者への道か画家かを
決めきれずに居た自分に決

お茶摘みの乙女たち



反省会



心をさせてくれた。特に画
家としての姿勢には非常に
厳しい方だったので、普通
なら諦めそうなものを、そ
の方の作品と人柄に触れる
内、やはり絵を描き続けた
いと決めたのです。

遡れば、物心がついた頃
は生家の壁と言う壁に落描
きをしていて、小学校で良
くある将来の夢は？の間に
は、一番科学者、二番画家、
三番船長と応え、幼心を今
でも貫かせて頂いている。

東京野田会

相談役 田代 貞 幸

〒244-0814 横浜市戸塚区南舞岡4-11-10
TEL・FAX 045-821-1836

- 日米加吟詠連名・日本國風流詩吟吟舞会 副理事長
- 日本コロムビア吟詠音楽会 理事

株式会社 トコム

代表取締役会長 東 田 良 一

〒157-0076
東京都世田谷区岡本3丁目4番6号
TEL 03-3416-1988 FAX 03-3416-1988
携帯 090-3470-4904
Email: higashida@tokomu.net

野田町特産品の販売

郷土の特産品をとり揃えて販売いたします
珍しい懐かしい食べ物、果物等

品	赤鶏カレー	お茶	漬け物
	赤鶏ラーメン	ちまき	干し大根
物	赤鶏焼鳥セット	よもぎ餅	ふくれ菓子

《今年の個展情報》
 ◎8月2日(火)～8月7日(日)
 福岡天神・ギャラリーとわーる
 ◎九二一七二一四一三七六七
 ◎10月10日(月)～10月15日(土)
 東京銀座・ギャラリー58
 ◎三ー三五六一ー九一七七

幼い頃に駆回った山野の記憶は確実に制作の本質の近くにありまます。この30年間で様々な出来事、別れと出会い、運と縁に恵まれて今の自分が在る、でもまだ途半ば。未だ見ぬ景色を見るために登り続けるしかない。そんな野田町生まれの画家の作品を是非ご笑覧くだされば嬉しいです。

ふるさと納税の募集について

出水市では平成20年度から「ツルと歴史のまち応援基金」を設置し国のふるさと納税制度を利用して寄付金を募集しています。

出水市役所 政策経営部企画家
 電話 0996-63-4033
 FAX 0996-63-4030

鹿児島県 出水市 ふるさと納税募集
出水市ツルと歴史のまち応援基金
 未来都市像 「人と自然が融和した にぎわいある元気都市 出水市」

出水市は、市の美しい自然環境の中、本市の特色である豊かな自然や、ツル、武家屋敷など、地産資源の保全とともに、これらを生かした観光の振興、人材育成等の事業を行いながら、将来都市の創造を追求するために、「出水市ツルと歴史のまち応援基金」を設置し、広く寄付金を募集しています。

ふるさとへの熱い想いとともに、ご賛同のご寄附をお願い申し上げます。
 出水市長 渋谷 俊彦

寄附金の活用を次の事業から選択できます。
 下記の指定取組金の用途欄で選択し、口数をご記入ください。

- 1 海・山・川などの自然環境を守りたくむ事業
- 2 教育・文化の振興を図り未来を担う人づくり事業
- 3 ツルや武家屋敷など地産資源の保全と活用を図る事業
- 4 その他地域の活性化など持続のために必要な事業

① 出水総合医療センターの支援金
 ② 企業奨励・雇用対策支援金
 ③ その他の事業
 ※1口5千円で複数の事業が口口でも選択できます。

申込方法 下記の指定取組金に必要事項をご記入の上、1口5千円単位でご質問いただける金額を振り込んでください。寄附金は国のふるさと納税制度により、2千円を越える額が所得控除の対象となります。所得税・住民税控除のための確定申告等に必要な寄附受入書は、入金確認後送付いたします。

問い合わせ先 出水市役所 政策経営部企画課
 〒899-0292 鹿児島県出水市緑町1-3 電話 0996-63-4033 FAX 0996-63-4030

第19回 渋谷・鹿児島おはら祭り

6月12日(日)道玄坂・文化村通り

Shibuya Kagoshima Ohara Festival 2016

第19回 渋谷・鹿児島 おはら祭り

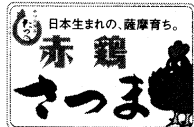
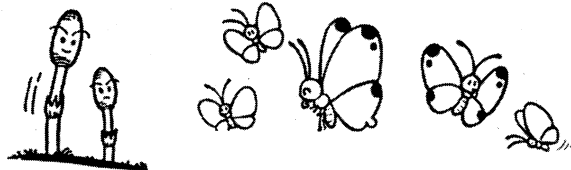
道玄坂・文化村通り踊りパレード

6.12(日)

観覧券料 渋谷・鹿児島駅前観光案内所
 5月14日(土) 15日(日) 10:00~17:00
 鹿児島百貨店 渋谷本店 正産口
 5月14日(土) 15日(日) 11:00~18:00

当日の開催 会場：渋谷区・鹿児島区
 第1部 踊りパレード (寄附対象) おはら祭、渋谷祭り
 第2部 アトラクション 狂言の語り (TOKYOおはら、チェスト劇場) 渋谷劇場・本願寺
 第3部 踊りパレード：おはら祭・パレード、渋谷おはら

主催：渋谷・鹿児島おはら祭実行委員会
 (構成団体：渋谷区、鹿児島市、渋谷区商店会連合会中央ブロック、NPO法人渋谷・鹿児島文化庁交流促進協議会)



赤鶏農業協同組合

代表理事 田下 豊
 組合長 YUTAKA TANOSHIMO

〒899-0502 鹿児島県出水市野田町下名91番地
 TEL (0996) 84-3105
 FAX (0996) 84-3272
 E-mail: tanoshimo@akadori.co.jp
 URL: www.akadori.co.jp
 携帯番号: 090-2518-5861

- エル・ド・キャッスル 新宿区歌舞伎町1-16-6 第6ポールスタービル7F
TEL.03-3207-6131
- ちづる食堂 新宿区歌舞伎町2-41-3 吉野ビル1F
TEL.03-3203-6861
- ちづる食堂 和光店 埼玉県和光市本町5-2 和光ビル1F
TEL.048-462-5354
- ニューマキシム 埼玉県和光市本町5-2 和光ビル2F
TEL.048-462-5047

株式会社 YABU 企画 代表 平藪重雄
 新宿区歌舞伎町2-41-11 広野ビル6F



報告

平成二十七年総会・懇親会を終えて

平成二十七年「東京野田会総会」が、五月十六日(土)に例年開催していただきます東京千代田区六番町の「主婦会館 プラザエフ」にて、当日は何とか天気にも恵まれまして、郷里から今年も公務多忙な中を渋谷市長、

道上市議会議長、川本野田支所長、鶴田市議会議員、田口秘書広報係長、川曲議会事務職員、阿多産業振興部観光交流課係長、中野鶴の町商工会事務局長の八名

の来賓に参加をいただき、今年には会員の方々には所用があり都合のつかない方が多い中ながら新たに出席いただいた会員も含めて50名の会員をはじめ、相生鹿児島県東京事務所次長、上野関東鹿児島県人会連合会副会長、「関東ふるさと出水会伊藤会長」、「東京高尾野会唐崎会長・畑中幹事」、「関東ながしま会 岩下幹事」、「関東阿久根会 中野副会長」、

「出水望郷の会山中連長」にも来賓として出席していただき、総勢70名の大勢の出席者のもと盛大に滞りなく開催することが出来ました。

総会・懇親会につきましては、昨年同様参加者の方々も高齢化していることから、円テーブルで着席してのレイアウトで寛げる様に計画・配置と致しました。

総会は、橋口幹事長の司会で、開会の辞で始まり、来賓の方々の挨拶、来賓紹介、議事、および閉会の辞と滞りなく進み、それぞれの議事が承認されました。

来賓の挨拶においては、それぞれの立場から、郷里野田町を中心に出水市の現況等を限られた時間にも関知されず報告していただき会員も郷里の近況等の報告に耳を傾けて聞き入っておられました。

総会終了後、出席者全員で記念撮影を行い、懇親会に入り各幢に挨拶いただいた後に松 相談役の乾杯の音頭で懇親会に移りました。会場内は、年を重ねたのも忘れた様に久々の再会で野田弁を交えて懇親会も和やかな内に進み、毎年のことながら参加された皆さんも久しぶりに郷里に帰った想いを味わっていただいたのではないのでしょうか。

懇親会も乾杯から始まり、各位の挨拶、会員の懇親、野田町特産品の販売、余興、景品提供者紹介、抽選会と二時間半の短い時間ではありましたが、懇親会の進行も時間を追われる様に今少し時間を延長出来ればと思われながらも盛会に開催・無事終了することが出来ました。

また、平成12年度から始めました郷里で生産された特産品の販売につきましては、16年目になり継続していますが、今年も一部新品目を加えて出席者に購入に協力いただきほぼ完売し、一部即売切れて品不足の品目もありましたが好評をいただき来年も特産品の品目を見直し継続していく計画です。

最後に「ふるさと」を参加者全員で合唱、最後に松ヶ角副会長の音頭で万歳三唱を行い閉会の辞で、総会および懇親会は無事終了致しました。帰りには、出水市より地元焼酎が出席者全員にお土産として配られました。



年会費納入について

東京野田会では、平成8年の総会決定により、会員一人当たり千円の年会費を負担していただいております。平成27年度は79名の会員から納入がありました。出費多端の折ではありますが、会員の皆様にご協力いただき誠にありがとうございました。

また、年会費に併せて多数の会員から寄付も頂きました。

なお、28年度会費については、総会に出席される方は当日の会費に含まれておりますが、出席されない方は同封の払込取扱表（口座番号00110-7-161109・加入者名・東京野田会）により納入していただきますようよろしくお願いいたします。

また、平成12年度の総会において、規約が改正され、満77歳以上の会員は、年会費が免除されることになっておりますので、昭和13年3月31日以前に生まれた方は年会費の納入の必要はありません。該当される会員の方は、その旨事務局までお申し出下さい。

平成27年度年会費納入者名簿

平成28年1月31日現在

村井 幸恵 道山 ヒロ子 松木 保夫 松浦 昭則 古田 ノブ 福島 茂樹 東島 泉 東田 良一 東園 盛男 橋口 英明 中原 邦忠 徳田 清信 堤 暁雄 竹平 孝夫 谷口 寿夫 高橋 香 園田 重徳 城内 和昭 坂上 安子 小浜 好子 川本 信雄 加藤 英子 柏木 紀一 小濱 保弘 大下本 洋子 大久保 典子 宇都 栄子 岩崎 迪子 小豆野 勝夫 浅井 一朗 三十名	荒瀬 成子 加藤まつえ 武田 明美 田代 憲三 田上 清子 出口 徳昭 時任 俊一 中田 義禮 道上 哲司 宮内 努 一三名 「千葉県」 満永 成子 本田 貞親 堀 光昭 保良 登茂子 宝来 政子 古川 園龍蔵 林 規子 橋口 隆夫 中村 徹 土井 逸子 猿渡 敏郎 児島 農林一 児島 紀成 小荒井 勝子 木下 重司 表迫 学 今西 博 荒木 良子 一八名 「神奈川県」 山口イツ子 八重尾公彦 山内 弘	「埼玉県」 梅田 幸生 大平 啓二 小倉 公雄 小野寺 安子 柏木 信夫 柏木 久美子 佐藤 文江 関 洋子 田代 充子 辻野 保子 徳田 孝夫 藤田 道子 松ヶ角 悠一 松ヶ角 悠司 茂原 雅子 三名 「その他」 高野美津子 高山三喜男 田上 義行 計 七十九名
--	---	---

「東京野田会」ホームページ

「東京野田会」のホームページ開設されています。

URLは「<http://tokyo.nodakai.jimdo.com/>」または

「東京野田会」で検索してください。いろいろな情報をご覧になれますよ!

たとえば野田郷「村おこし屋」や「郷土芸能」、小学校、中学校など。お楽しみに!

会員の多額寄付者

東園 盛男 三田 幸江 橋口 隆夫 田代 貞幸 宇都 栄子 橋口 英明	五二,〇〇〇 二二,〇〇〇 一一,〇〇〇 一〇,〇〇〇 一〇,〇〇〇 一〇,〇〇〇
松浦 昭則 松崎 正利 道山ヒロ子 岩崎 迪子 大田千代繁 松ヶ角 一	一〇,〇〇〇 一〇,〇〇〇 九,〇〇〇 五,〇〇〇 五,〇〇〇 五,〇〇〇

※平成二十七年度は三十九件の会員や団体からご寄付をいただきました。ありがとうございます。

年会費免除者

（平成二十七年三月三十一日現在）
 七十七歳に達した旨事務局に申し出のあった者（四十七名）

高島 ユリ 竹本 照 宮之原千鶴 大田千代繁 田上 邦明 園田 鉄夫 鳥飼 則子 兼成 松崎 中尾 兼成 福田 明夫 橋元 幹夫 久野 正孝 中町 淑子 東田 直行 川畑 滋 石川 公子 石川 幸子 石川 幸子 特手 幸治 櫻井 幸穂 濱田 宣令 福島 茂樹 白石 笑子 宮内 幸治	中田比奈子 山口 紀慶 岸川 利久 田代 貞幸 土屋 律子 平岩 千代 堀越 幸子 松崎 正利 大迫 正利 鈴木満生子 鈴木満生子 湯浅 保男 山内 秋義 石原ゆきえ 浜西ハルエ 三田 幸江 濱田 正富 宮田 一郎 宮内 武利 宮内 弘
--	---